

ホーチミンで企業・兵庫県人会とのネットワーク構築 「ベトナムでの道路横断方法も伝授！？」 ～兵庫県香港経済交流事務所からの報告～

現在、県内中小企業のベトナムへの進出の動きが活発であることから、5月30日～6月1日にかけてベトナム最大の日系企業集積地であるホーチミンに出張し、企業訪問などを通じて現地とのネットワーク構築を進めるとともに、同月31日にはホーチミン兵庫県人会交流会にゲスト参加しました。

この県人会は、県知事のベトナム訪問を契機として2007年7月に結成されたもので、現在の登録会員数は約120人。第22回目となる今回の交流会には、27名が集まりました。

県人会会員との懇談では、様々なベトナム事情を教わりました。常にオートバイで洪水のような道路を横断するコツは、「ドライバーの目を見ながら徐々に、走らず、急に立ち止まらず」というもの。

また、平均年齢が若く、ヤングファミリー層が台頭し、消費市場としても期待が持てるベトナムでは、ショッピングモールの開発が進み、親子3～4人がバイクで乗りつけて半日過ごすのが日常の光景になっているとのことです。バイク専用駐車場にバイクがぎっしりと並び、子供が遊べるエリアやフードコートに子供用の椅子が数多く設置され、食品売場入口では万引き防止策のため、手荷物を預けるといった、この交流会の前に訪問見学した日系大型商業施設の様子が思い起こされました。

この度の反中国デモの話題も持ち上がりました。日系のメーカーで影響を受けたところもありましたが、工場の外にベトナムと日本の国旗を掲げて対応したようです。また、とりわけ台湾系や香港系の企業の困惑が大きかったとのことでした。

(報告者：県香港経済交流事務所副所長 (みなと銀行より派遣))



ホーチミン兵庫県人会交流会にて

※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課、交流・協力課
TEL 078-230-3267 まで